

《担当者名》 歯学部教授 / 高橋 伸彦 [ntkhs@hoku-iryo-u.ac.jp]
 臨床検査部臨床検査技師長 / 内藤 澄悦
 臨床検査部技師 / 吉田 美香

【概要】

講義で学んだ臨床検査の内容と実習により理解を深めることが目的であるが、検査技師の定員削減により十分な実習は実施できないため、DVD供覧による学習および見学により基礎的な検査の実際を学ぶこととする。
 教科書の内容と照合して確実に内容を把握して欲しい。

【学修目標】

DVD供覧し、その内容を教科書と照合して十分に理解すること。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	血液検査 血液型検査 尿検査 その他免疫血清検査、生化学検査	DVD学習により検査内容を認識する。 血球計数の見学 ABO型およびRh型検査の見学 DVD学習による検査内容の認識 尿一般定性試験の見学 DVD学習	高橋 伸彦 内藤 澄悦 吉田 美香

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

質問の応答、受講態度等で総合的に判定する。

【教科書】

歯科診療補助「臨床検査法」 医歯薬出版

【参考書】

「異常値の出るメカニズム 第7版」 河合忠 監修 医学書院 2018年

【学修の準備】

予習：実習内容を理解したうえで、実習に臨むこと（60分）。
 復習：実習で学んだ事柄について復習する（60分）。

【実務経験】

高橋 伸彦（医師）、内藤 澄悦（臨床検査技師）、吉田 美香（臨床検査技師）

【実務経験を活かした教育内容】

臨床検査技師や医師としての実務経験をもとに、臨床検査の実際について教育する。